平成27年(2015年)2月

## 訪問リハビリテーション通信

# 绊"きずな

第14号

出版責任者

訪問リハビリ テーション振興 委員会

### 気仙沼担当理事になって

気仙沼訪問リハステーションの担当理事に就任し、開所時の関係機関との協議から関わらせていただきました。仙台で仕事をしていますので、初めてお会いする地域の方々と連携の基礎を作り上げる作業は、気仙沼の地域医療・福祉を支えている皆さんの今までの努力や苦労、そして思いを知る貴重な機会となりました。少ない医療福祉資源の中で培われて来たネットワークの強さや、それを牽引する地域医療に携わる医師の力は、とても力強く魅力的です。都市では無くなりつつある連携と結束力があります。徐々に多職種から認識されてきている訪問リハと熱いスタッフが、地域と対象者の暮らしに浸透していく過程に立ち合える事はとても光栄な事です。

一般社団法人 宮城県作業療法士会 副会長 一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 理事 大貫 操

#### 訪問リハ・地域リーダーの゛絆゛ ご当地紹介⑤ 福島県編

福島県の事業所担当理事をしています風岡です。福島県は震災後、未だ復興過程です。そのため、リハ従事者の不足や地域による偏りが見られています。そのような中、浜通り訪問リハビリステーションでは、福島県を助けるべく集まっていただいた他県からの有志スタッフに支えられています。震災という辛い出来事ですが、他県のセラピストと一緒に仕事が出来る、そして福島県は良い所だと言ってくれるスタッフの存在が私の誇りです!!復興にはまだ時間がかかるかと思いますが、素敵なスタッフと共に福島県内のリハビリテーションをより盛り上げていけるよう共に走って行きたいと思います。また、事業所のある南相馬市の今後の地域づくりに積極的に取り組んでいこうと計画中です。是非、福島県に遊びに来てください!!

#### 事業所リレーエッセイ①(ゆずる) 心の暖かさ

東北と、訪問リハビリステーションに魅かれ、財団に入職しました。関西から宮古に来て、二度目の冬を迎えています。地元の人から「こちらの寒さは大丈夫か」という気遣いを感じると、心がほっこりします。訪問リハの醍醐味は、究極のプライバシーの中に入らせてもらえることです。海や山の幸多く、神や仏が身近にある独自の文化、その中でほんの少し生き易くなるように援助するリハビリを、日々模索しています。後進が歩む道のために、失敗も敷石になればと考えています。依頼は増え、手ごたえを感じるようになりました。誰もが住み慣れた場所で幸せに暮らしていけるよう、寒さに負けない暖かさを届けたいと思います。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 岡田 美砂 宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる 作業療法士

#### お知らせ

★~東日本大震災復興特区における訪問リハビリテーション

浜通り、ゆずる、気仙沼の3事業所 求人募集~ 女性療法士の要望も多く来ております!皆さまからのたくさんのご応募お待ちしております! 詳しくは右記へご連絡ください。TEL:03-6804-1422 E-mail:guidance@japanpt.or.jp

★2015年5月21日·22日 訪問リハ・地域リーダー会議開催予定 タイム24ビル ★2015年5月23日 訪問リハ・フォーラム2015開催予定 東京ビッグサイト

詳細は、後日 当財団HPに掲載いたします。http://www.hvrpf.jp/